

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol. 24

ご自由にお持ち帰り
ください

夏

特集1

人生によりそったリハビリを
チーム力でサポートします

特集2

未来志向の
医科歯科連携を目指して

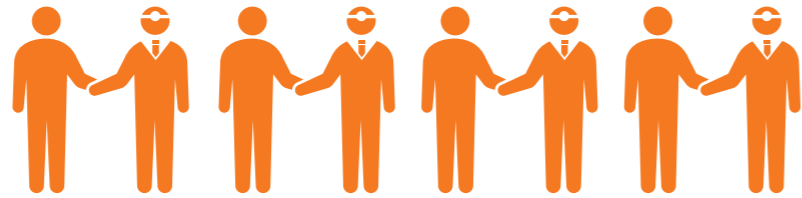
Illustration/岸みずほ

mimihara

紹介件数

2020年度

11,748件



紹介率
(連携医院→耳原)

2020年度

83.2%



逆紹介率
(耳原→連携医院)

136.3%

救急搬送数

5,716件



不応需率
17.0%

分娩件数

2019 678件

2020年度

756件



婦人科手術件数

2019

163件

2020年度

187件



数字で見る

みみはらの実績

手術件数

2020年度

2019
2,208件

2,178件



循環器内科実績数

アブレーション

85件

2020年度

2019
530件

565件



心臓血管外科

オペ総数

2020年度

128件



うち
開心術数

49件



がん手術件数

2019

438件

2020年度

446件

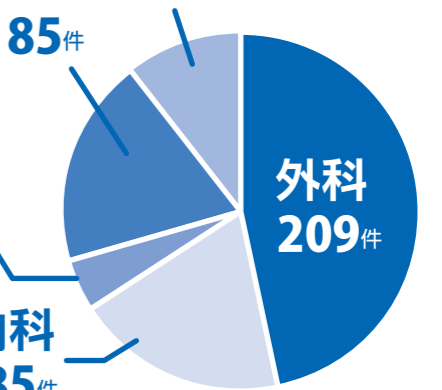
呼吸器外科 46件

泌尿器科 85件

産婦人科 21件

消化器内科 85件

外科 209件



がんに係る化学療法のべ患者数

1,476人





多職種カンファレンス

門医が脳血管疾患患者の担当医となり脳卒中中の再発予防にあたっています。また、総合病院内に回復期リハビリ病棟があることから、他疾患の治療が必要となった場合には急性期病棟の専門科で治療をうけることも可能です。

脳神経外科専門医が再発予防に留意

回復期リハビリ病棟とは、日常生活能力の向上や社会復帰を目的とした病棟です。

特集

脳神経外科
回復期
リハビリ病棟



人生によりそったりリハビリを
チーム力でサポートします

耳原総合病院脳神経外科の田中禎之です。
現在、私が従事している回復期リハビリテーションについてのお話をさせていただきます。

脳神経外科 田中 禎之



リハビリ体制と
高い在宅復帰率

当院の回復期リハビリ病棟には、2021年現在、理学療法士21名、作業療法士9名、言語聴覚士2名と堺市でもトップクラスとなる有数のリハビリスタッフが専従しています。また、土・日・祝日、年末年始も休みなく365日

脳血管疾患、
高次脳機能障害に特化

毎日リハビリを提供しており、2018年着任以降の在宅復帰率は、2017年度の87%から2018年度93%、2019年度94%、2020年度92%と9割以上に増加しており、十分な訓練時間の提供で有効なリハビリが行えている結果と思われま

2019年の死因順位について脳血管疾患は、がん、心疾患、老衰について第4位ですが、要介護順位は男女全体では認知症に次いで第2位、男性では第1位になります。高齢化社会の進むなか脳血管疾患に対するリハビリの意義は重要で、着任以降、急性期病院から多くの脳血管疾患患者さんをご紹介いただいています。その結果、脳血管疾患の割合は2017年度の35.1%から2018年度42.8%、2019年度52.9%

2020年度43・9%と高い割合で推移しています。

近年、脳卒中後遺症で社会復帰の妨げの原因となる高次脳機能障害に対するリハビリの需要も高く、回復期リハビリ病棟だけでも9名の作業療法士と2名の言語聴覚士が対応しています。

患者さんの希望を かなえるために

リハビリテーションの語源はラテン語で、*re*（再び）+ *habilis*（適した）、すなわち「再び適した状態になること」

新型コロナウイルス感染症蔓延による面会制限への取り組み



10階回復期リハビリ病棟では、昨年度より新型コロナウイルスの感染対策として面会制限がされており、患者さんご家族にご不便を掛けています。その対策としてタブレット端末を活用し、リモートでの面会や患者さんのリハビリ中の動画の様子をご家族にご覧いただき、また退院支援にも活用しています。長期に入院されている患者さんご家族からも好評です。少しでもストレスの無い病院生活を過ごしていただけるよう、今後もタブレット端末を様々な場面で活用していきたいと考えています。

（介護福祉士：中尾甲介）

「本来あるべき状態への回復」とあります。障害部の回復を目的とした機能訓練も行いますが、実際、脳血管疾患による重度障害の場合は「本来あるべき状態への回復」はなかなかできません。私たちスタッフは、杖や歩行器あるいは車椅子を利用してでも患者さんが「再び自宅や社会に復帰すること」を目標に訓練していきます。もちろん自宅復帰には様々な社会福祉サービスの利用や家人の介護協力が必要と考えています。また、自宅退院が困難な場合には施設入所や療養型病院への転院についてサポートしています。





く

す

り

の

ハ

ナ

シ

vol.19

夏の漢方薬について

漢方薬とは、古代中国より伝来した医学が日本独自に発展してきた薬です。漢方医学の考え方では病気により崩れたバランスを元に戻すことを治療とします。町のドラッグストアで簡単に手に入るものもありますが、もちろん副作用は存在します。特に考えられるパターンが、複数の漢方薬を使ったときに、同じ成分が重複し過剰になってしまうことです。共通の成分が使われていることも多く、注意が必要です。市販のものは病院で処方されるものに比べると、含有量は少なくなっているものがほとんどですが、複数服用するときや、効果が不

十分かな、と感じたときなど医師や薬剤師に相談してください。

様々な種類がある漢方薬ですが、これからの季節に関係しそうなものを少しご紹介します。

【清暑益気湯（セイショウエキトウ）】

エネルギーを補い、身体に潤いを与える特徴を持つっており、熱を冷やし、炎症を抑えます。

また、胃腸の状態を回復させる効果もあり、暑気あたり、食欲不振などにも用います。

【五苓散（ゴレイサン）】

冷たいものの摂取などで身

体を冷やしてしまい、胃腸機能が低下することで体内の水分が停滞している状態を解消します。水分を取っているのに喉が渇くことが多く、尿量が減少しているときに見られる頭痛やめまい、下痢などに用います。

【消風散（ショウフサン）】

体表の停滞した水分を除き、発散させることで皮膚のかゆみや炎症を抑える効果を持ちます。夏季などの温暖時に悪化しやすい皮膚疾患（あせも、湿疹、水虫など）に用います。

地球温暖化で猛暑が続く昨今ですが、そんな中での健康維持手段の一つの方法として漢方薬があることを知っていただければと思います。





部長 柳澤 高道

未来志向の 医科歯科連携を 目指して

口腔は、食べる、会話するなど、楽しく生きていくうえで、重要な機能を担っています。入院、手術、回復までの総合的な口腔管理を行いながら、患者さんをサポートします。

当科は地域医療支援病院の中の1診療科として医科歯科連携を重視しており、地域のかかりつけ医やかかりつけ歯科から紹介をいただき診断・治療を行っています。対象とする疾患は、埋伏している親知らずの抜歯、口腔腫瘍（良性・悪性）、虫歯や歯周病からの感染による歯性感染症、顎顔面外傷（顎の骨折、

歯の破折・脱臼）、顎関節症（口を開けるときの痛みや雑音、口が開けにくいなど）、睡眠時無呼吸症候群（マウスピースによるいびきの改善）、基礎疾患（心疾患、脳梗塞、糖尿病など）を有する患者さんの抜歯などを中心とした口腔外科疾患になります。さらに超高齢社会を迎える急増する口腔粘膜疾患（口内炎など粘膜のただれ）、口腔乾燥症（口や咽が渇く、口がねばねばする、唾液が出ないなど）や口腔心身症を中心とした口腔内科疾患に対する治療にも積極的に取り組んでいます。なお、歯科疾患に關しましては一次医療機関へ逆紹介させていただいています。



手術入院期間は歯性感染症、悪性腫瘍、顎骨骨折などを除き原則4日間とし、患者さんの都合により2泊3日といった入院期間での加療も可能ですので一度ご相談下さい。また抗血栓療法中の患者さんの抜歯術は原則薬剤を中止せずに、必要に応じて1泊入院下で治療を行っています。埋伏抜歯などの歯科外科手術に対して恐怖心や不安感のある患者さんには鎮静法（静脈内）または入院・全身麻酔管理下での治療も行っています。

全身麻酔下手術を受ける方への対応

当科では2015年8月に開設以来、手術日を含めた手術前後の周術期口腔機能管理に注力しております。一般的に全身麻酔の手術を受けると身体の抵抗力が落ちやすく、合併症を発生しやすくなると言われています。口腔内には

非常に多くの細菌が常に存在し、それが肺や血液の中に入ることによって術後に肺炎やその他の感染症などの重篤な合併症につながります。したがって、医科と連携して手術前から徹底した口腔ケアを行い、術後に口が原因の感染を生じにくい状態を整えながら、術後の口腔環境を良好な状態に保つことで、食事の開始がスムーズになるなど、体力の早期回復につなげることができます。

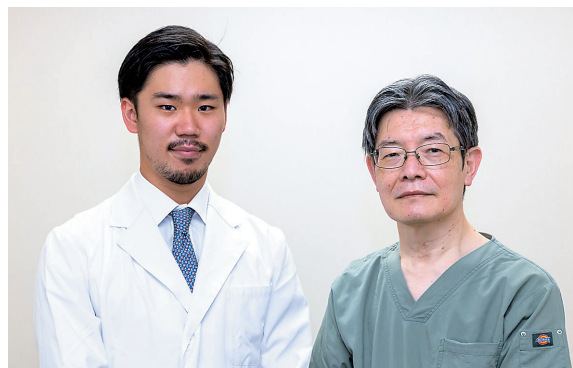


抗がん剤治療予定または 治療中の方への対応

抗がん剤治療では40%の方が副作用として、口腔粘膜
炎、口腔カンジダ症、口腔乾燥症、味覚障害などが生じるとされています。口腔内の清掃が十分でない場合には、症状が悪化しやすく、食事をするのに問題となる様々な症状が出現します。そのために全身疾患に対する治療の延期や生活の質の低下を引き起こしてしまう可能性があります。
当科では、これらの副作用に伴う口腔症状の予防や緩和のために医科主治医と連携し、抗がん剤治療のリスクの軽減に努めています。

緩和ケアと口腔ケア

一般的にがん終末期の患者さんは全身状態の悪化にとともに、セルフケアが困難な状況となり、多くは口腔乾燥が



7月から着任した富本康平医師とともに

原因による口腔トラブルが多く発生します。口腔ケアにより、口腔内を清潔に保つとともに口腔粘膜を保湿することで症状が軽減し、生活の質の改善に繋がります。

骨吸収抑制薬と 口腔管理

がんが骨に転移した場合や骨粗鬆症にもなう骨折予防に使用する薬剤にビスフォスフォネート製剤やデノスマブなどの骨吸収抑制薬があります。これらの薬の副作用の1つに顎骨壊死があり、顎の骨

が露出して痛み、歯肉の腫れや膿が現れたりします。これらの予防の為には、お薬の使用前に歯や入れ歯に関する問題を解決すること、また使用中は口腔内を清潔に保つことが求められます。当科では、薬を処方した医師と連携し使用前の口腔内評価ならびに必要な応じた治療、使用中の口腔内の状態の確認と口腔管理を行っています。

地域医療機関の先生方へ

当科は地域医療支援病院の1診療科として地域医療連携に貢献することを目標に、現在まで診療を行ってきました。お陰を持ちまして開設以来6年間どうか順調に運営をして参りました。これも先生方の多大なるご協力があればこそと感謝しております。今後ともさらに一層地域医療連携を推進していく所存でありますので、皆様方には倍旧のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



たつみ ゆうぞう
翼 雄三 院長

昭和30年大阪市福島区にて出生
大阪府立大手前高校卒業
大阪市立大学医学部卒業
同大学医学部付属病院にて研修
徳洲会病院（宇治、神戸、鹿児島等）で勤務
平成5年 堺市石津北町にてたつみクリニック開業
平成12年 介護事業のため有限会社ケアサプライ設立
平成26年 堺市西区石津町（現在地）に移転

内科・小児科・外科・婦人科・リハビリテーション科

たつみクリニック

子どもから高齢者、女性の診療から在宅診療、住まいの提供まで、地域に生きる方々の命、生活を支えるクリニックです

医師を目指したきっかけは？

私が幼いころ、母が進行子宮癌を患い手術を受けました。辛い命を救って頂きました。その後は尿失禁を繰り返して不便であったことを覚えてます。しかしその当時の医療レベルはそんなものでした。しかし母を失っていたら私はここにいません。そんな生い立ちが医師を目指すようになったのでしよう。

貴院の特色はどこなところでしょうか？

いわば「よろず相談所」を目指しています。医療では総合外来を目指し、必要な方には専門化した医療機関を紹介するスタンスを守ります。医療と介護の両方を必要とされて、在宅に帰れない方には「たつみ村（サービスタ付高齢者向け住宅）」を作って受け入れています。また、コロナパンデミックが起こってからは毎日午後から発熱外来を行い、かなりの数の患者さんを見つけ出し、迅速な療養につなげております。また、予防の為のワクチン接種も自院の患者さんだけでなく、他院の患者さん、介護施設の入居者さんにも行い、大企業の従事者さんまで実施していく予定です。

地域医療について

当院は開設以来、約30年を迎え、4世代にわたる家族を担当させて頂いているケースもあります。地域に生きる方々の命、生活を守るという使命に身が引き締まります。他の医療機関と連携をとって、より迅速で素晴らしい医療を提供していかなければいけないと思っています。

耳原総合病院への希望・要望

医療に対する情熱はもとより、先進化した高度医療にも対応するという姿勢に感服しております。地域医療の守護神的役割をこれからも期待しております。

最後に一言お願いします

これからも世界は今回のコロナパンデミックのような事態や災害が繰り返り起こることと思います。これらを見越して今から行政と医療機関が密に連携して平素からの対策を立て準備しておくべきだと思います。行政は目先のことがかりでなく、先をもっと考えて働いてもらいたいと希望しています。



スタッフ

医師2名・看護師8名
事務4名・他6名

設備・機器

単純レントゲン、超音波診断装置、心電図、ホルター心電図、睡眠時無呼吸検出機器
カラードップラー、骨塩定量、血管伸展性検査



診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
17:30~19:30	○	○	○★	○	○	×

休診：土曜午後、日曜、祝日

★（水）午後診療は乳腺外科・内科・小児科で、19:00までの受付となります。

〒592-8334 大阪府堺市西区浜寺石津町中1-3-9

TEL.(072) 247-9411

URL.http://www.tatsumiclinic.com



筋力アップで膝痛改善

加齢に伴い太ももの筋力が低下することにより、関節に負担がかかり痛みが生じます。太もも前後の筋力を強化し膝痛を改善しましょう。

トレーニング2種類

① 太もも前



背もたれに背中をつけた状態で(軽い方法)

2秒かけて上げて、3秒かけて下ろす。息を止めないように注意する。

Point!

つま先を真上に



Point!

太ももの上に手を置いて
筋肉が動いているのを意識して

10回3セットを目安に行いましょう

運動トレーナーの 運動 早わかり

Lessons **24**



健康運動指導士 竹内 大治

略歴/新潟県妙高市(旧新井市)出身
日本ヘルス&スポーツ学院 スポーツ健康管理科 卒業
放送大学教養学部 生活と福祉コース 卒業
趣味:旅行・サッカー観戦・吉本新喜劇鑑賞
大阪へ来る前は?:福井県に27年住んでいました。
大阪へ来てハマったことは?:豚まん最高!

負荷をかける

背もたれから背中を離して



負荷をかける

足首に重りを装着して行う

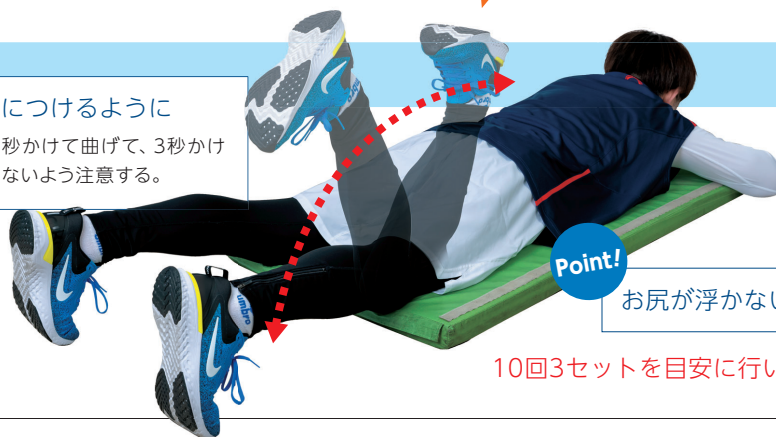


② 太もも後ろ

かかとお尻につけるように
片足ずつ、膝を2秒かけて曲げて、3秒かけて戻す。息を止めないように注意する。

Point!

膝を曲げるときは太ももの
裏側に力が入るよう意識



Point!

お尻が浮かないように

10回3セットを目安に行いましょう

食べる
ことは

生きる
こと

24

林 和幸 (調理師)

制限のある病院食でも美味しく食べていただけるよう、努力しています。

田中 亜紀 (管理栄養士)

本場は羊肉が主流ですが、豚肉を使うことで簡単に食べやすいレシピになっています。

モロッコ風ミートボール

※画像は2人分です

材料 2人分

[1人あたり] エネルギー/344kcal 塩分/2.3g

<肉だね>	豚ひき肉…140g 玉葱…50g イタリアンパセリ…適量 卵…1個 パン粉…大さじ2 無糖ヨーグルト…大さじ2 ハリッサ…小さじ2 オリーブオイル…小さじ1
<ソース>	トマト缶…100g ハリッサ…大さじ1 レモン汁…小さじ2 無糖ヨーグルト…大さじ1 イタリアンパセリ…適量 エクストラバージンオリーブオイル、チリペッパー…お好みで

作り方

- 1 パセリは飾り分を残し、玉葱とみじん切りにする。
 - 2 ボウルにひき肉、きざんだパセリと玉葱、卵、ハリッサ、パン粉、ヨーグルトを全て入れ、粘りが出るまでこねる。肉だねは10個程度に分けて並べる。
 - 3 熱したフライパンにオリーブオイルをひき、2を並べる。
 - 4 転がしながら加熱し、全体に焼き色がついたら、余分な油をキッチンペーパーなどでふき取る。
 - 5 ホールトマトを潰しながら加え、ハリッサ、レモン汁を入れて軽く煮込み、火からおろす。
 - 6 皿にミートボールを盛り、ソースをかける。ヨーグルト、エクストラバージンオイルを回しかけ、飾り用のパセリをちらす。お好みでチリペッパーをふりかける。
- ポイント** 肉だねにガラムマサラやクミンなどのスパイスを加えたらさらに本格的な味わいに！

スパイスの香りで食欲増進

今話題の調味料「ハリッサ」をご存知でしょうか？モロッコをはじめとした北アフリカの定番調味料で、唐辛子やコリアンダー、ニンニク、油などがブレンドされています。

唐辛子の辛味成分であるカプサイシンには、消化促進や血管拡張効果があります。また、コリアンダーやクミンは、カレーにも使われる香りが豊かなスパイスです。夏バテで食欲がでない時でも、スパイスの辛味や香りは食欲をかき立ててくれます。

さらに、豚ひき肉には糖質代謝を助けるビタミンB1が多く含まれており、疲労回復にはぴったりで、美しい建築に囲まれ、迷宮の古都ともよばれるモロッコ。そんなモロッコの雰囲気味わえる一品で、自粛疲れと暑さを乗り切りましょう。

さき立ててくれます。

MIMI HARANA 人

なぜこの職場に？

正看護師免許取得後、新病院となった耳原総合病院に就職。耳原で出産をしたときに看護師さんが優しく、親戚からも耳原は良い病院と聞き、就職を希望しました。

マイブームは？

【ゴルフ】コロナが静まったらまたみんなで行きたいので、今は練習を頑張ってます。

【阪神の応援】夕食時は家族で阪神戦を見ながら応援するのが楽しみです。

大切にしていることは？

【家族】コロナで不安を抱えながら働いている私をそばで心配しながら応援してくれた家族に感謝しています。

【笑顔】しんどい時ほど笑顔を忘れないよう心掛けています！

あなたからみた耳原は？

患者に温かくアットホームな感じが良い。

なぜこの職場に？

准看護師学生としての就職枠があり就職。

マイブームは？

台湾料理を食べること。

大切にしていることは？

【家族】特に末っ子は毎日の疲れを癒やしてくれる存在です。家族のサポートなしでは今まで仕事を続けることはできなかったと思っています。

【挨拶】社会人としての基本だと思っています。元々、自分是人見知りなのですがおつかれさまなどの挨拶も自分から言うように心がけています。就職時にお世話になった病棟で挨拶の基本（大切さ）を教えてもらいました。

あなたからみた耳原は？

患者さんはもちろん、職員にも優しい職場だと思います。今はERで日々コロナ患者さんと接しています。いろんな提案・不満も言いながら、スタッフみんなでコロナ対応を頑張っているのがチームワークの良さを実感しています。

救急総合診療科
(入職7年目)

MAKITA MIHO

牧田 美歩

大阪府堺市出身

「断らない救急(ER)」を実践する頼れる主任ナース'S

救急総合診療科
(入職27年目)

IMAI MIYOKO

今井 美代子

大阪府堺市出身

みみはら市民講座 「死から目を背けることで私たちが失うもの」 オンラインシンポジウムを開催

3月11日に開催したオンラインシンポジウムでは、まず始めに明治大学経営学部の早川佐知子先生より「死から目を背けることで私たちが失うもの」と題し社会学の視点からご講演いただきました。地球上で繰り返されている紛争や歴史のなかで「死」がどう扱われてきたのかなど、写真や画像を用いてご説明いただき、また「死」についてタブー視せずに入力、普段から慣れ親しむことが必要ではないか、と各々が死生観を改めて考える提起がありました。



早川佐知子先生

当院若手の横内聡医師からは、医師を目指す動機や現場で「死」と直面する中での葛藤も織り込んだ率直な体験が語られ、また健康友の会みみはらの江戸道子会長より実際にご夫婦で話し合われた内容を娘さんに伝えたところ、「縁起でもない」と泣き出されたというご経験が話されました。

「人生の最期について考える事は、どんな人生を生きるかだと思っています。医療者として、そして自分の家族とも日常から話し合う必要があるのでは、と改めて思いました」などさまざまな感想が関連職種の方や一般市民の方からも寄せられました。引き続きこのテーマで企画し、多くの方と考えを深めたいと思います。

死
から
目を背けることで
私たちが失うもの



当院スタッフのペットとの経験をベースに 絵本を作成しました

「“どう生きるか”の延長線上にある人生の最期について」や人生会議（ACP：アドバンスケア・ケア・プランニング）を考える入口として 絵本やテキストを学習会などで活用しながら人材を育成し、地域や友の会へ広めていく予定です。

		月	火	水	木	金	土
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病)	大矢亮(総合内科)	杉本雪乃(総合内科)	藤本草司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	松田友彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	—
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)川口真弓(リウマチ)	—	—	—	—	—
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	—	(予)鈴鹿裕城/(予)成田亮紀	(予)石原昭三/(予)宮部亮 (予)具滋樹	(予)橋本朋美/(予)松岡玲子	(予)橋本朋美/(予)松岡玲子	不整脈外来(1)(3)/ペースメーカー外来(2)(4) (予)循環器外来
	午後診	(予)南里直実/ (予)橋本朋美	—	ペースメーカー外来(3) (予)梁泰成(1)(2)(4)	—	—	—
心臓血管外科	午前診	※手術日	—	※手術日	—	(予)井上剛裕	—
	午後診	※手術日	(予)札幌磨	※手術日	—	—	—
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	—	—
	午後診	—	—	—	—	(予)河村智宏	—
外科	午前診	(予)山口拓也	—	(予)裕野孝治	(予)山口拓也	—	(予)戸口景介(1)
		(予)戸口景介	※手術日	(予)土居桃子	(予)吉川健治	※手術日	(予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5)
		(予)今井稔	平林邦昭	(予)中川朋	今井稔(1)(3)(5) 外山和隆(2)(4)	平林邦昭	(予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4)
	※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。						(予)下肢静脈瘤外来(非常勤)
	午後診	—	※手術日	—	(予)吉川健治(肝胆腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)	※手術日 (予)乳腺(非常勤)	—
夜診	—	—	—	(予)麻酔科術前外来	(予)麻酔科術前外来	—	
緩和ケア外科	午前診	—	(予)緩和ケア面談	—	—	—	—
	午後診	—	(予)症状緩和外来	(予)緩和ケア面談	(予)症状緩和外来	—	—
呼吸器外科	午前診	—	—	—	—	(予)佐藤泰之	—
	午後診	—	(予)佐藤泰之	—	—	—	—
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志 (予)小松俊介	※手術日	(予)小松俊介 (予)吉岡篤志	※手術日	(予)吉岡篤志(関節外科) (予)守津汀	—
	午後診	(予)吉岡篤志(背椎外科)/(予)守津汀	※手術日	(予)河原林正敏	※手術日	—	—
	夜診	—	—	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	—	—	—
脳外科	午後診	—	—	—	—	(予)非常勤 14:00~16:00	—
頭痛・てんかん	午前診	—	—	—	—	(予)清水恵司	—
	午後診	—	—	(予)清水恵司	—	—	—
泌尿器科	午前診	(予)田原秀男 ※新患のみ	(予)田原秀男 (予)浜口守	※手術日	(予)田原秀男 (予)松村直紀	(予)松村直紀 (予)浜口守	—
	午後診	※手術日	検査	※手術日	ESWL	検査	—
皮膚科	午前診	—	—	—	—	(予)廣田菜々子	—
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○(1)(2)(3)(4)
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	—
産科	午前診	(予)交代制	(予)交代制	(予)交代制	—	(予)交代制	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	—	(予)交代制	—	(予)交代制	—
婦人科	午前診	(予)内田学/交代制	(予)坂本能基/交代制	(予)松岡智史/瀧口善弘	※手術日	(予)高木力/斎藤庸太	(予)交代制
	午後診	婦人科特診	—	婦人科特診	※手術日	—	—
精神科※	午前診	(予)非常勤	(予)非常勤	—	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤(2,4)
眼科※	午前診	—	—	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤	—

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※小児科では緊急時(診察・検査・入院など)のみお受け入れ致しております。事前にお問い合わせください。
(紹介患者さんのお受け入れ致します)
 ※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30
 ※分娩予約は随時受け入れております。産科受診にしましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしておりません。
 ※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしておりません。
 ※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術適応の患者様をお受けしています。
 ※定期フォローをする機能はございません。



地域医療
支援病院

大阪府
がん診療
拠点病院

みみはら
VOL.24
Summer

2021年7月1日発行

発行人 河原林 正敏 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501(代表)

各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>